

1 施設名	特別養護老人ホーム あじさい		施設長	川村 郁代	
住 所	〒030-1733		TEL	0174-31-7000	
	東津軽郡外ヶ浜町字三厩新町8		FAX	0174-31-7007	
嘱託医	外ヶ浜中央病院				
入居 問合せ先	担当者：吉田 香枝 TEL：0174-31-7000			定員	施設50 短期入所5 人
施設HP	<a href="http://www.ajisaikai.or.jp/">http://www.ajisaikai.or.jp/</a>				

施設の体制等に関すること

個 室	有	飲 酒	不可	喫 煙	不可
-----	---	-----	----	-----	----

医療に関すること

看 取 り	可	在宅酸素管理	可
家族の宿泊を伴う 付き添い（終末期）	可	痰 吸 引	要相談
点 滴 管 理	要相談	気 管 切 開	
中心静脈栄養管理 （ポート）		人工呼吸器管理	
麻薬管理 （自己管理を除く）	可	人 工 肛 門	要相談
インスリン注射 （医療者実施）	要相談	腎ろう管理	可
胃ろう管理	可	褥 瘡 管 理	可
経鼻胃管管理		人工透析通院	

利用者が利用している医療機関

外ヶ浜中央病院  
青森厚生病院  
鷹揚郷腎研究所青森病院  
住吉歯科医院（今別町）

地 図



施 設 の P R

入居者及び、利用者とその家族のニーズに沿った適切な介護を志向し、生きがいを持てる健全で安らかな生活の場を提供致します。  
明るく家庭的な雰囲気の中できめ細かなサービスを心掛けています。

食事は、施設内の厨房で調理し、嗜好やその日の体調に合わせて対応し適温で提供しております。ダイニングホールからは北海道の山並みが眺望できます。選択食やバイキング食、四季折々の行事食や普段の献立にも、旬の食材を取り入れております。目の前の海で採れた旬の"うに丼"は、大変ご好評をいただいております。

2 施設名	社会福祉法人 外ヶ浜町社会福祉協議会 特別養護老人ホーム あんじんの郷		施設長	幸坂 範明
住 所	〒 030-1412		TEL	0174-31-2121
	東津軽郡外ヶ浜町字平館野田鳴川222-3		FAX	0174-31-2122
嘱託医	外ヶ浜中央病院			
入居 問合せ先	担当者：大嶋 忍	TEL：0174-31-2121	定員	30 短期入所6 人
施設HP	<a href="http://www.s-syakyo.jp/">http://www.s-syakyo.jp/</a>			

施設の体制等に関すること

個 室	有	飲 酒	不可	喫 煙	不可
-----	---	-----	----	-----	----

医療に関すること

看 取 り	可	在宅酸素管理	可
家族の宿泊を伴う 付き添い（終末期）	可	痰 吸 引	可
点 滴 管 理	要相談 （1時間くらい）	気 管 切 開	
中心静脈栄養管理 （ポート）		人工呼吸器管理	
麻薬管理 （自己管理を除く）	要相談	人 工 肛 門	可（自己管理）
インスリン注射 （医療者実施）		腎ろう管理	
胃ろう管理	要相談	褥 瘡 管 理	可（軽度）
経鼻胃管管理		人工透析通院	

利用者が利用している医療機関

外ヶ浜中央病院・三戸眼科  
みずたに眼科・大澤歯科医院  
鷹揚郷腎研究所青森病院・芙蓉会病院  
青森厚生病院・外ヶ浜歯科診療所

地 図



施 設 の P R

「あんじんの郷」は、完全個室ユニット型施設です。  
1ユニットを1軒の家と考え、中心に居間兼食堂を置き、日中は居間でくつろぎ、夜は自分の居室で就寝するという、出来る限り家庭的な雰囲気大切にしています。  
その中で「利用者いかに穏やかに生活していただくか」を常に考え取り組んでおります。

8 施設名	特別養護老人ホーム 桜良	施設長	正木 聡子
住 所	〒030-1309	TEL	0174-31-0087
	東津軽郡外ヶ浜町字上蟹田62-23	FAX	0174-22-2087
往診医	外ヶ浜中央病院 医師		
入居 問合せ先	担当者：本部事務室	TEL：0174-31-0087	定員 35 人
施設HP	http://www.fuku-sakura.or.jp		

施設の体制等に関すること

個 室	有	飲 酒	不可	喫 煙	不可
-----	---	-----	----	-----	----

医療に関すること

看 取 り	可	在宅酸素管理	要相談
家族の宿泊を伴う 付き添い（終末期）	可	痰 吸 引	要相談
点 滴 管 理	要相談	気 管 切 開	
中心静脈栄養管理 （ポート）		人工呼吸器管理	
麻薬管理 （自己管理を除く）	可	人 工 肛 門	要相談
インスリン注射 （医療者実施）		腎ろう管理	
胃ろう管理		褥 瘡 管 理	可
経鼻胃管管理		人工透析通院	

利用者が利用している医療機関

外ヶ浜町国民健康保険 外ヶ浜中央病院

地 図



施 設 の P R

自然に囲まれた環境において、自分らしい生活を継続して頂けるよう、職員一同心がけております。

JR蟹田駅から徒歩5分の位置にあり、交通の便に恵まれ、往診医が所属する病院へ車で5分の位置にあり、緊急時の対応を迅速に行うことができます。

また、遠方から来園されるご家族や、終末期の付き添いができるよう、配慮しております。

14 施設名	特別養護老人ホーム 清風荘		施設長	長根 祐子	
住 所	〒 039-3321		TEL	017-755-5531	
	東津軽郡平内町大字小湊字薬師堂63-23		FAX	017-755-5532	
嘱託医	田澤 宏嗣（たざわクリニック）・佐々木 直裕				
入 居 問合せ先	担当者：井筒 勝美	TEL：017-755-5531	定員	50 人	
施設HP	http://www.s-care.jp				

施設の体制等に関すること

個 室	有	飲 酒	可	喫 煙	可
-----	---	-----	---	-----	---

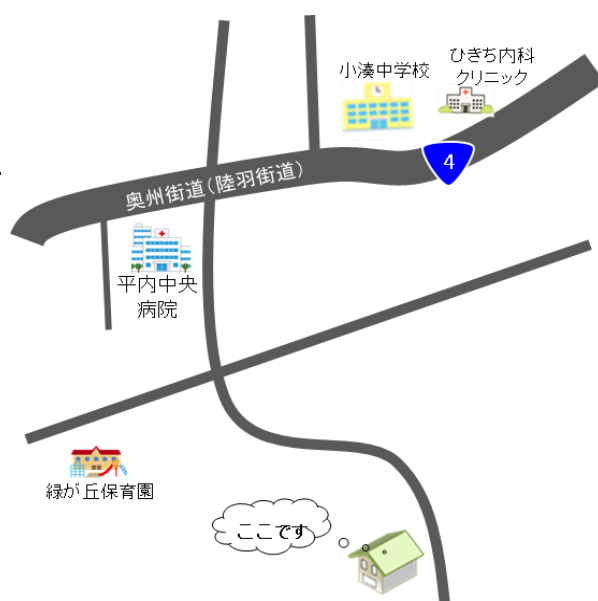
医療に関すること

看 取 り	可	在宅酸素管理	可
家族の宿泊を伴う 付き添い（終末期）	可	痰 吸 引	可
点 滴 管 理	可	気 管 切 開	可
中心静脈栄養管理 （ポート）	可	人工呼吸器管理	要相談
麻薬管理 （自己管理を除く）	可	人 工 肛 門	可
インスリン注射 （医療者実施）	可	腎ろう管理	可
胃ろう管理	可	褥 瘡 管 理	可
経鼻胃管管理	可	人工透析通院	可

利用者が利用している医療機関

青森県立中央病院・青森市民病院・平内中央病院・  
公立野辺地病院・たざわクリニック・浅虫温泉病  
院・好醫院（法人内）・ミナトヤ歯科クリニック・  
青森新都市病院・芙蓉会村上病院・青森協立病院

地 図



施 設 の P R

上記の対応が必要な方の多くは、地域の実情として、在宅生活継続が困難な方です。

そのため当施設では、医療機関からの退院者の受け皿となるべく、機能向上や重度化予防のためのプログラムの整備、それを実践するスタッフの育成に力を入れ、維持期の支援体制を整えています。

近年は、施設入居者の9割が最期まで施設で過ごすことを希望され、施設での看取りの実績も多くなっていることも踏まえ、医療ニーズの高いケース・複合的なニーズに対応できるよう、全専門職種の高技術向上と、医療機関との連携、ご家族との信頼関係の構築に努めています。

【関連施設】小規模多機能型居宅介護 清風荘（平内町大字小豆沢茂浦沢14-14）

19 施設名	特別養護老人ホーム なかやま荘	施設長	岩淵 健	
住 所	〒030-1502	TEL	0174-35-3961	
	東津軽郡今別町大字西田248-205	FAX	0174-35-3962	
嘱託医	外ヶ浜中央病院			
入居 問合せ先	担当者：梅田 和歌子 相談員 TEL：0174-35-3961	定員	50 人	
施設HP	<a href="http://www.soujuen.com/">http://www.soujuen.com/</a>			

施設の体制等に関すること

個 室	無	飲 酒	不可	喫 煙	不可
-----	---	-----	----	-----	----

医療に関すること

看 取 り	可	在宅酸素管理	可
家族の宿泊を伴う 付き添い（終末期）	可	痰 吸 引	可
点 滴 管 理	可	気 管 切 開	
中心静脈栄養管理 （ポート）		人工呼吸器管理	
麻薬管理 （自己管理を除く）	可	人 工 肛 門	可
インスリン注射 （医療者実施）	可	腎ろう管理	
胃ろう管理	可	褥 瘡 管 理	可
経鼻胃管管理		人工透析通院	

利用者が利用している医療機関

外ヶ浜中央病院・青森厚生病院  
みずたに眼科・青森県立中央病院  
じん耳鼻科・芙蓉会病院  
青森市民病院・今別診療所  
住吉歯科医院・鷹揚郷病院・たかぎ皮膚科

地 図



施 設 の P R

「笑顔の実現」「人にやさしく」をモットーに、入所  
様が安心して生活できるよう努めております  
が、まだまだ行き届かない点があると思います。  
職員一丸となり頑張っておりますので、双樹苑を  
よろしくお願いいたします。

20 施設名	特別養護老人ホーム はまゆう	施設長	高森 実穂子
住 所	〒 030-1303	TEL	0174-31-1871
	東津軽郡外ヶ浜町字蟹田川原添2-3	FAX	0174-22-3993
嘱託医	外ヶ浜町国民健康保険 外ヶ浜中央病院 秋山 昌希		
入居 問合せ先	担当者：坂井・高森	TEL：0174-31-1871	定員 特養29人 ショート10人
施設HP	http://www.watona-ru.com/		

施設の体制等に関すること

個 室	有	飲 酒	不可	喫 煙	不可
-----	---	-----	----	-----	----

医療に関すること

看 取 り	可	在宅酸素管理	可
家族の宿泊を伴う 付き添い（終末期）	可	痰 吸 引	可
点 滴 管 理	要相談	気 管 切 開	
中心静脈栄養管理 （ポート）		人工呼吸器管理	
麻薬管理 （自己管理を除く）	要相談	人 工 肛 門	要相談
インスリン注射 （医療者実施）	要相談	腎ろう管理	要相談
胃ろう管理	可	褥 瘡 管 理	可
経鼻胃管管理		人工透析通院	

利用者が利用している医療機関

外ヶ浜中央病院  
鷹揚郷腎研究所青森病院  
たかぎ皮膚科クリニック  
外ヶ浜歯科診療所

地 図



施 設 の P R

地域密着型ユニット型施設として、入居者が住み慣れた地域の中で、人としての尊厳を守り、ニーズを満ちし、主体的に暮らしていくための取り組みを行っています。  
また、本人・家族の希望に寄り添いながら、看取り介護にも対応しています。

22 施設名	特別養護老人ホーム 蓬生園		施設長	岡本 剛	
住 所	〒 030-1203		TEL	0174-27-3445	
	東津軽郡蓬田村大字郷沢字浜田397		FAX	0174-27-3457	
嘱託医	福士胃腸科循環器科医院 福士 道夫				
入 居 問合せ先	担当者：鎌田・山口	TEL：0174-27-3445	定員	50 人	
施設HP	<a href="http://www.watona-ru.com/houseien/">http://www.watona-ru.com/houseien/</a>				

施設の体制等に関すること

個 室	有	飲 酒	要相談	喫 煙	不可
-----	---	-----	-----	-----	----

医療に関すること

看 取 り	可	在宅酸素管理	可
家族の宿泊を伴う 付き添い（終末期）	可	痰 吸 引	可
点 滴 管 理	可	気 管 切 開	
中心静脈栄養管理 （ポート）		人工呼吸器管理	
麻薬管理 （自己管理を除く）	要相談	人 工 肛 門	可
インスリン注射 （医療者実施）	要相談	腎ろう管理	要相談
胃ろう管理	可	褥 瘡 管 理	可
経鼻胃管管理	要相談	人工透析通院	

利用者が利用している医療機関

福士胃腸科循環器科医院・外ヶ浜中央病院  
 青森厚生病院・あおもり協立病院  
 あおもり協立クリニック・青森市民病院  
 青森県立中央病院・芙蓉会病院  
 鷹揚郷腎研究所青森病院・たかぎ皮膚科  
 かにたクリニック・蓬田診療所  
 まちだ眼科クリニック・ミナトヤ歯科医院

地 図



施 設 の P R

緑に囲まれ、自然豊かでのどかな場所に位置しています。施設全体の日当たりも良く、設備や環境面に留意し、利用者様の過ごしやすい環境を提供できるよう努めております。

利用者様一人ひとりの尊厳を維持し、能力に応じ自立した日常生活が営まれるよう支援しております。安全・安心でより質の高い医療的ケアを提供するために、看護職や介護職・介護支援専門員など全てのスタッフが連携し、他職種が協働したチームケアを行っております。

25 施設名	特別養護老人ホーム 夜越山倶楽部		施設長	伊瀬谷 之宣	
住 所	〒039-3331		TEL	017-755-6600	
	東津軽郡平内町大字浜子字堀替77-3		FAX	017-755-6602	
嘱託医	田澤 宏嗣（たざわクリニック）・佐々木 直裕				
入 居 問合せ先	担当者：伊瀬谷 之宣	TEL：017-755-6600	定員	30 人	
施設HP	http://www.s-care.jp				

施設の体制等に関すること

個 室	有	飲 酒	可	喫 煙	可
-----	---	-----	---	-----	---

医療に関すること

看 取 り	可	在宅酸素管理	可
家族の宿泊を伴う 付き添い（終末期）	可	痰 吸 引	可
点 滴 管 理	可	気 管 切 開	可
中心静脈栄養管理 （ポート）	可	人工呼吸器管理	要相談
麻薬管理 （自己管理を除く）	可	人 工 肛 門	可
インスリン注射 （医療者実施）	可	腎ろう管理	可
胃ろう管理	可	褥 瘡 管 理	可
経鼻胃管管理	可	人工透析通院	可

利用者が利用している医療機関

青森県立中央病院・青森市民病院  
平内中央病院・公立野辺地病院  
たざわクリニック・浅虫温泉病院  
好醫院（法人内）・ミナトや歯科クリニック

地 図



施 設 の P R

上記の対応が必要な方の多くは、地域の実情として、在宅生活継続が困難な方です。そのため当施設では、医療機関からの退院者の受け皿となるべく、機能向上や重度化予防のためのプログラムの整備、それを実践するスタッフの育成に力を入れ、維持期の支援体制を整えています。  
また、これまで、他県の医療機関や災害被災地からなどの受け入れ事例、介護保険の2号被保険者の利用事例もございます。  
さらに近年は、施設入居者の9割が最後まで施設で過ごすことを希望され、施設での看取りの実績も多くなっていることも踏まえ、医療ニーズの高いケース・複合的なニーズに対応できるよう、全専門職種の技術向上と、医療機関との連携、ご家族との信頼関係の構築に努めています。